３号様式の１

排　出　量　削　減　計　画　書

	☑ 新規　　□ 変更
（宛　先）　京都府知事	令和　8年　9月　3日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市山科区勧修寺西北出町68番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 佐々木化学薬品株式会社 代表取締役　佐々木　智一 電話 075 － 581 －9141

主たる業種	化学製品卸							細分類番号	5	3	2	9
事業者の区分	主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択	□ 産業部門 ☑ 業務部門 □ 運輸部門										
計　画　期　間	令和８年４月　～　令和１１年３月											
基　本　方　針	環境関連法規制を遵守すると共に事業活動における環境影響を的確に捉え、可能な範囲で自主基準を定め、環境負荷低減、環境汚染防止、環境保全等に努めます。											
計画を推進するための体制	代表取締役を推進責任者におき、ＤＭ会議にて進捗状況管理を実施する											
削減率												
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度（5～7）年度		第１年度（8）年度		第２年度（9）年度		第３年度（10）年度		３年平均増減率（基準年度比）		
	事業活動に伴う排出の量	70.0	トン	64.0	トン	63.8	トン	63.6	トン	−8.9	パーセント	
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0	トン	0.0	トン	0.0	トン	0.0	トン			
	評価の対象となる排出の量	68.1	トン	64.0	トン	63.8	トン	63.6	トン	−6.3	パーセント	
	年度ごとの増減率（基準年度比）			−6.0	%	−6.3	%	−6.6	%			
	目　標　の　根　拠	令和5年度～令和7年度の実績平均を基準値として設定し、目標削減率6%以上の削減に努める。										
具体的な取組及び措置の内容	１年目	・商用車2台をガソリン車からハイブリッド車に入替えを行う。 ・エアコンだけでなくサーキュレーターも使用し、エアコン設定温度をコントロールする。 ・電力会社のデマンド通知サービスを利用し、設定値超過通知が来た際、エアコンの稼働状況や温度設定を確認、その他、照明利用状況を確認し、無駄があれば消したり、啓蒙実施を行う。										
	２年目	・エアコンの吹出口の向きを調整し、冷暖気の直当たりを防止する。 ・サーキュレーターの配置を見直し、室内の温度ムラを低減する。 ・製造設備の旧型機から新型機への更新を行う。										
	３年目	・空調機ごとの設定温度・風量を最適化し、過剰な冷暖房を抑制する。 ・温湿度計を設置し、室内環境を確認しながら適切な空調運用を行う。 ・新規に製造設備を導入し、生産活動全体の効率化によりエネルギ―使用低減化を図る.										
地球温暖化対策に資する社会貢献活動												
特　記　事　項												

注　１　該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
　　２　「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第２条第９項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
　　３　「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の３年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。